

日英EPA・英国政府主催女性経営者セミナー2024（記録）

2024年7月10日16:30～19:30（日本時間）

●開会挨拶及びイントロダクション

ゲイナー・ジェフリー英国ビジネス貿易省欧州地域・基幹政策局長から、出席者に感謝し、本セミナーの意義を説明。日英間のパートナーシップは拡大を続けており、現在1000社を超える日本企業が英国で事業を展開している旨述べた。また、英国政府主催の本セミナーは、日英間のパートナーシップを更に強化し、女性の経済的エンパワーメントを促進することに焦点を当てており、女性起業家や経営者が英国市場に参入するための取組や機会について説明するものである旨述べた。

次に、プログラムの流れ及び登壇者を発表。プログラムは主に、（1）英国政府主導のプログラムやイニシアチブ、（2）女性起業家・経営者を支援する国際組織やプログラム、（3）日本政府主導のプログラムやイニシアチブの3部構成となっている旨説明。本セミナーの主な目的は、女性起業家や女性経営者が利用可能なプログラムを紹介し、英国市場への参入をサポートするための取組についての理解を深めてもらうことであり、参加者がビジネスを英国で成功させるために必要な知識とツールを提供することを目指している旨述べた。

●英国が選ばれる理由

オスカー・ハード駐日英国大使館上席対英投資官から、スライドを使用して、なぜ英国が事業展開先として人気であるかを説明。英国での事業設立・拡大や英国への輸出に関心のある女性経営者および起業家に向けて、英国が提供するビジネスチャンス及びメリットについて紹介。

主な内容としては、1. 駐日英国大使館が提供する支援サービスの紹介、2. 英国のビジネス環境の説明、3. 英国が事業展開先に選ばれる理由の分析。

1. 駐日英国大使館が提供する支援サービスの紹介

駐日英国大使館では、対日貿易、対英投資（スタートアップ、多国籍企業）、日英共同研究のサポートを行っている。また、日本政府と共に日英のスタートアップ及びデジタル分野での協力を促進している。昨年、広島サミットの際に発表された広島アコードを通じ、英国と日本は共同イニシアチブの黄金期にある。

2. 英国のビジネス環境

英国は、毎年1000以上の企業を誘致し、それにより116,000の雇用が創出されている。英国の人口は約6700万人で、ビジネス設立のステップは非常にシンプルである。例として、法人登記は最短で24時間、費用12ポンドであり、外国人のビザ要件も明確である。

英国は、G7のうち、商業ベンチャーにおける知的財産保護・活用の分野で1位、主に大学での研究インパクトの分野では、世界中で第4位。また、ハイテク市場の評価額は1.1兆米ドルにのぼり、ユニコーン企業が多く、2023年のスタートアップによる利益は213億ドルでフランスやドイツを上回っている。

3. 英国が事業展開先に選ばれる理由

英国での女性起業家支援のための取組例として、資金調達の透明性を高め、女性が

事業を成長させるために必要な資金にアクセスできるよう支援する「女性への投資コード（Investing in Women Code）」や、女性起業家がつながり、経験を共有し、国際市場へのアクセスを得るためのグローバルなプラットフォームを提供する「Women's International Networking」を紹介。特に、英国のフェムテック分野における英国ビジネス貿易省の支援について、パンフレットを作成する等、取組を強化している。

（了）